

【計画】1-3 海水温の上昇等によるシロザケ等の漁獲量への影響調査

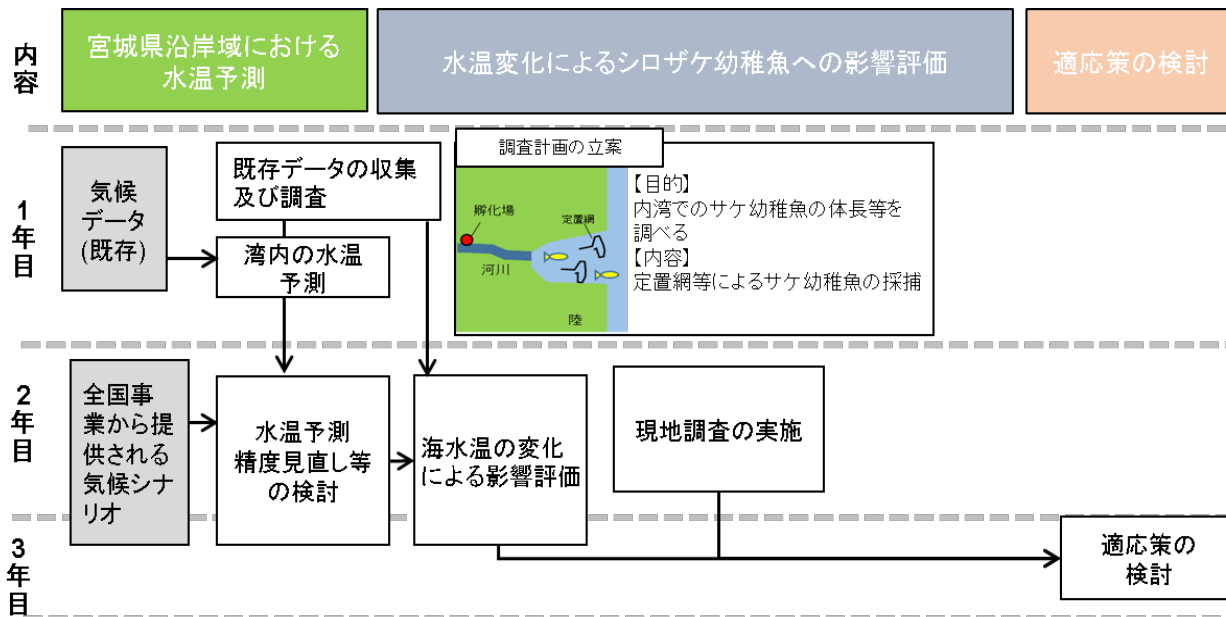
【分野:水産業、対象地域:宮城県(北海道・東北地域全域)】

地域適応コンソーシアム北海道・東北地域事業

■ 目的

- ・近年、サケの回帰率が低下しているが、湾内での高水温による放流稚魚の減耗が一因と言われている。今後、気候変動に伴う湾内の水温上昇により、放流したサケ(シロザケ)の幼稚魚※や、種苗生産放流工程に影響が生じることが想定される。
- ・本調査では、放流されたサケの幼稚魚※への影響評価を行い、水温に合わせた生産管理といった適応策の検討を行う。

■ 調査計画



※5cm以下が稚魚
5cm以上が幼魚
と定義される。



シロザケの稚魚
出典:北海道大学提供

■ 実施体制

